



# 一人一授業3年「ちいちゃんのかげおくり」9/29

今年度神山小学校では、国語科を中心として「自分の考えや思いをもち、かかわり合いながら学ぶ姿」を目指して校内研究を行っています。今日は3の2の授業。ダウト読みから叙述に着目、ちいちゃんの気持ちを読み取り、話し合いで共有する学習でした。



「ちいちゃんのかげおくり」第3場面、先生の範読を集中して聞いています。「・・・うなずきました。」ほとんどの子がダウトを見つけさっと挙手します。「それは、深くうなずきましたです。深くがありません。」先生の範読のダウトをしっかりと聞き取っています。そして、「なぜ深くうなずいたのだろうか?」「なぜ、きつと帰ると、ちいちゃんは思ったのだろうか?」「なぜ食べたのではなく、かじったのだろうか?」とその理由を考え、ちいちゃんの様子や気持ちをワークシートに書きます。タブレットを活用し、線を引いたり、囲ったりしながら文章の記述に着目して考えをまとめていました。



そして、ちいちゃんの気持ちをみんなで考え、場面ごとにグラフ化する話し合いをしました。衰弱していきながらも家族を待つちいちゃんの気持ちを私も3年生と一緒に深く考える授業になりました。

